



報道関係各位

2010年12月21日
オークリージャパン株式会社
<http://oakley.jp/>

オークリージャパンが保科光作選手と契約

さらなる飛躍を求めて進む新たな一歩

オークリージャパン株式会社（本社：東京都目黒区三田1-12-23 代表取締役社長：村山照夫）は、保科光作選手（日清食品グループ陸上競技部所属）とアイウェアおよびトレーニングアパレルに関する契約を締結いたしました。保科選手は東北高校（宮城県）時代に頭角を現し、日本体育大学に進学後は1年生からエースとして箱根駅伝などで活躍、卒業後は日清食品グループ陸上競技部へ入部。社会人として臨んだ2007年の「東日本実業団駅伝」では3区の走者として日本人トップ、そして区間3位の快走を見せ、チームを代表する選手として活躍。その後、2010年にチーム主将として臨んだ「第54回全日本実業団対抗駅伝競争大会」では、5区の走者だった保科選手が残り1キロで底力を見せて首位を奪い、日清食品初の大会制覇に大きく貢献するなど日本長距離界を代表する選手の1人です。

“Technology Wrapped in Art” -テクノロジーをデザインで包み込む-という創業当時のブランド精神に基づいて商品開発を続けるオークリーのトレーニングアパレルは、世界にその名を響かせるアイウェアと同様、一見シンプルでありながら最高の機能性とスタイリッシュなデザインを併せもっています。人間工学に基づいたカッティングはスポーツ時の身体の動きを邪魔せず、汗や熱を素早く取り除く生地素材はまとわりつきを解消、選手の最高のパフォーマンスをサポートします。また、保科選手がトレーニングウェアと併せて着用するオークリーのアイウェアは、あらゆる外的要因（紫外線・風・埃など）から大切な眼を守ります。オークリーは、穏やかな人柄で主将として日清食品グループ陸上競技部をまとめ、チームの要として活躍する保科選手が練習時も競技時も100%の実力を発揮できるよう、アイウェアとトレーニングアパレルの両面からサポートしていきます。

保科光作選手コメント

オークリーとの出会い

2000年、高校1年生の時、箱根駅伝の1区でサングラスを着用して区間賞を獲得した徳本選手を見て「すごいな」と思ったのがきっかけ。本当に衝撃的で20km全部TVで食い入るように見入っていました。

アイウェアの使い心地

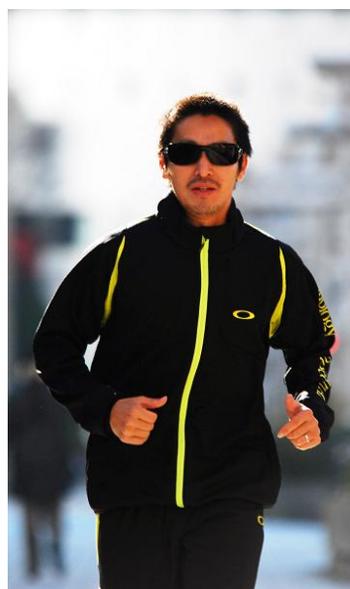
集中力が高まります。スタート前やレース中に人の表情を見てしまうことが多かったのですが、サングラスを着用することで周囲を気にすることなく自分自身の走りに集中できるようになりました。

トレーニングウェアの着心地

他のトレーニングアパレルと比べてデザインがカッコいいし、それを誰よりも早く着ることができて嬉しいです。柔らかな着心地でレース前の緊張しがちな時間にリラックスできるのも嬉しいです。

【保科光作選手プロフィール】

生年月日：1984年8月31日 身長：173cm 体重：56kg
出身：宮城県 所属：日清食品グループ陸上競技部



<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146